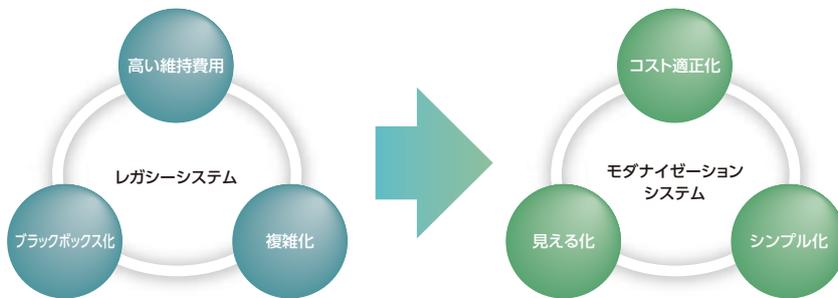


ITコスト削減 支援サービス

システムの運用において、次のような問題がありませんか？

- 15年から20年以上運用されているシステムが多く、維持が膨大になり、運用コストがIT部門の総コストの65%以上を占める。
- ドキュメントがないので、ユーザーからの変更・改善要望に対して、業務への影響(業務の関連性)が見えず、調整に時間がかかる。
- システムを理解している技術者が少ないので、障害対策に時間がかかる。

ITコストハーフプログラムがそうした問題を解決します！



- ① コスト最適化
- ② 見える化
- ③ シンプル化

「2025年の崖」回避のためにもモダナイゼーション成功へ

1. プロジェクト
2. IT インフラ
3. アプリケーション
4. IT サービス
5. IT 関連要員
6. IT サービスプロセス
7. 契約



IT関連コスト ECRS視点

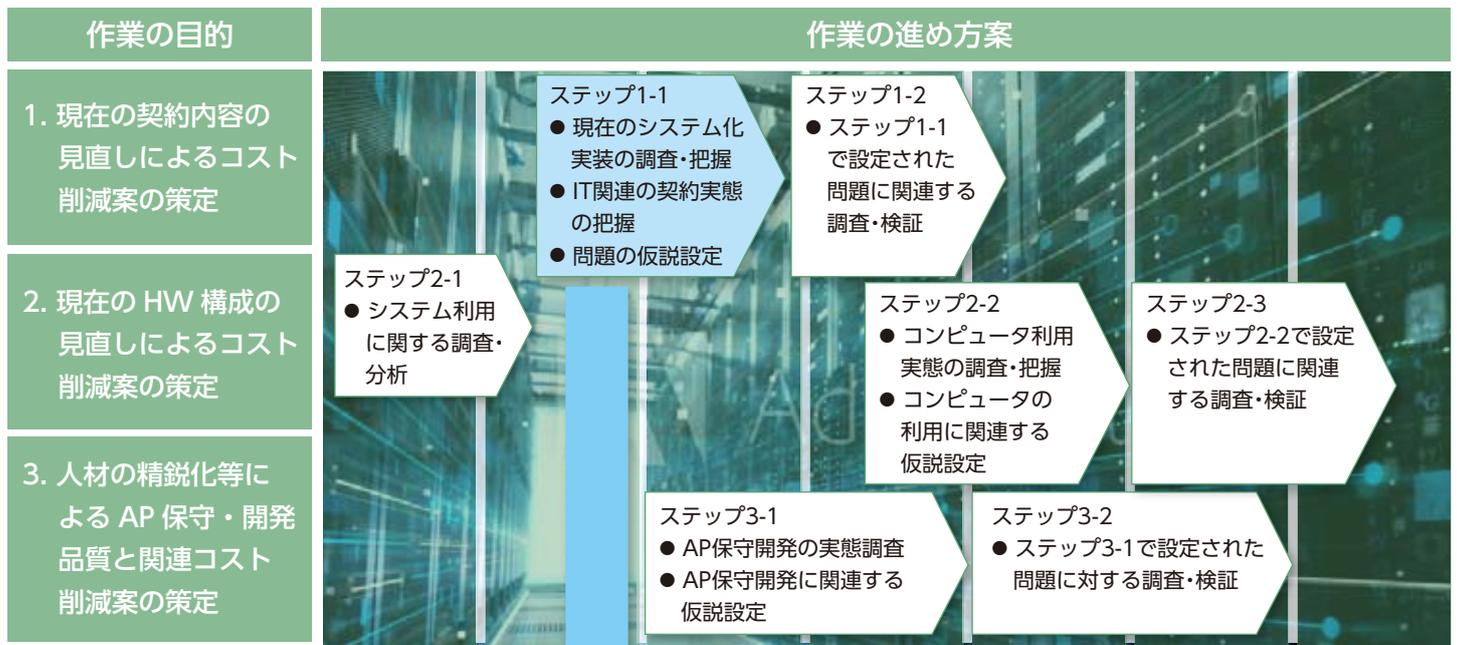
- Eliminate (排除)
- Combine (統合)
- Rearrange (交換)
- Simplify (単純化・標準化)

Vコスト：構成要素・プロセス種類に起因するコスト

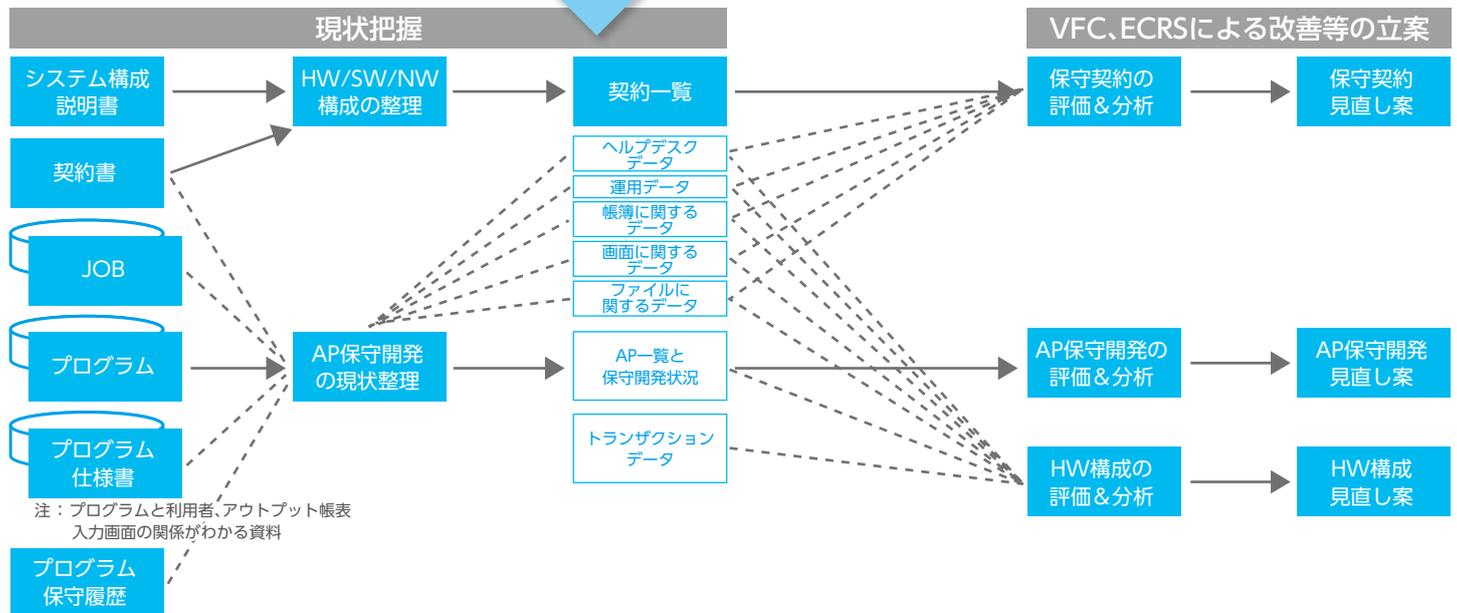
Fコスト：仕様・機能・構造に起因するコスト

Cコスト：構成要素やプロセスの多さによって発生する管理コスト

コスト削減の進め方(契約関連)



ステップ1-1の詳細



プログラムの特徴

- ◆ データに基づく、関連コストの正確な把握と分析。
- ◆ “VFCコスト” + “ECRS視点”の融合によるコスト構造の可視化。
- ◆ IT化の現状(全体像)を可視化し、コスト削減案の実行可能性の検証。
- ◆ コスト削減案の他要素への影響評価。
- ◆ 最近のIT化技術(例:マルチクラウド等)に対応。

クロスオーバーとは

クロスオーバーは、2003年1月、システム開発上流工程支援、ITコンサルティングを主に展開するため、日本能率協会コンサルティング(JMAC)が設立。JMACはじめ、日本能率協会グループの専門家の知見、ネットワークを駆使し、顧客に寄り添ったコンサルティングサービスを提供します。異なる価値をクロスオーバーさせ、新たな顧客価値創造をめざします。

